

にしのおいけ

社会福祉法人 平成会
西の池学園

住所 東広島市高屋町小谷 5001-5
TEL (082) 434-0405
FAX (082) 434-5599
メール heiseikai@nishinoike.or.jp
HP <http://www.nishinoike.or.jp/>
編集 (社福) 平成会 広報部
発行者 (社福) 平成会理事長 赤坂 秀則

第 74 号
(平成 27 年 10 月 1 日)



～第 19 回 西の池学園ふれあいまつり～

障害福祉制度は大きく分けて就労と生活介護の 2 本立てになっています。西の池学園は生活介護事業を中心に 50 年近い歴史を刻んでいます。就労支援に関わったのは平成 15 年あおぞら工房開設からになります。あおぞらばん屋さんや市役所 1F のあおぞらカフェは就労支援の一環として取り入れたものです。2 年前に開設した竹原市・多機能型事業所あさひでも就労に取り組みしています。法人全体では合わせて 60 名の定員になります。利用希望者は多く、実際は定員を超えて受け入れているという状況です。制度をいかにつまんでみると、就労の実績を評価する仕組みが取り入れられています。例えば、利用者に支払う工賃が多いか少ないか、一般企業への就職、就職後の定着ができていくかどうか、こういったことを数値で評価し、報酬単価に反映させるようになってきました。また、障害者法定雇用率が 2 年前に引き上げられたり、来年 4 月には、差別的禁止や合理的配慮の提供（例えば、車椅子を利用する方に合わせてイスやテーブルの高さを調整したり、分かりやすく文書や絵図で説明すること）等が雇用する側の義務づけられます。

結果的に、我々も目標を立て目標達成の努力をし、結果を検証し更に次の目標を設定するといったこと、いわゆる成果が求められるようになりました。連携と積極的な取り組みの甲斐あってか、当法人でもここ 5 年間に十数名の利用者が一般企業へ就職することができています。受け入れて頂いた企業の配慮で、定着も格段に良くなっています。

誰かの役に立ちたい、社会に必要とされたいという気持ちは、障害があろうとなかろうとみんながもっているものです。社会参加のひとつの方法でもある「働くこと」は、報酬を得ることとあわせて、こうした役立ち感、達成感、生きがい感を得るためにも重要な活動ということになります。我々には結果が常に求められる等、ある面厳しい制度になっていますが、就労支援の本質を理解し、福祉の専門家として利用者とバランスのとれた関わりを持ちながら、「働きたい」気持ちを育てることに力を注ぎたいと考えています。

西の池学園 園長 赤坂 秀則

自立への第一歩

「アセスメントを通して」知る「セルフヘルプ」

デイセンターこだまの利用者 K さんは、言葉によるコミュニケーションが苦手です。しかし、指先が器用な K さんにとってはネジの解体は手のものですし、パズルも得意です。このような K さんの特性を把握して必要な支援を考えるために、「アセスメント（＝評価）」を行なっています。

アセスメントでは組み立てや分解などの課題を、職員と一対一で 15 分ほど個室で行なっています。アセスメントを通して、K さんにとっては文字よりも絵や写真で示された指示書の方が分かりやすいことに気づきました。その後、写真見本を提示することで色分けや袋詰めができるようになりました。以前は個室へ移動して「何をやるんだらう？」と不安そうだった K さんですが、今では活動の内容を理解し、課題の内容が書かれた紙に沿って自分から活動されています。

K さんの「できること」と「できないこと」を見きわめて、「できそうなこと」を少しずつ「できること」へ繋げるために、私達がどのように支援したらよいか考えています。



数字合わせの課題に挑戦中の K さんの様子

デイセンターこだま
支援員 鈴江 由美子

あおぞらばん屋さん

収穫祭のお知らせ

日時：11月28日(土) 9:00～
お誘い合わせの上是非お越しください。

新商品のお知らせ

ハム&チーズのバゲットサンド
(柚子胡椒仕立て) ¥320

噛みごたえのあるバケットに
ハム・チーズ・野菜をサンド！
ほおぼると口いっぱい広がる
柚子胡椒の風味。
大人の味は、いかがですか。

ホームヘルプサービスこだま 渡辺 幸恵

夏の終わりに思うこと

ヘルパーの外出では季節を感じられる場所にお出かけをしています。夏休みになると、皆さんプールで遊ぶのを心待ちにされています。

去年は怖くてウォータースライダーが滑れなかった方が、今年は滑りたい！と思いを伝えてこられ、何度か挑戦された後、ついに滑る事ができ、達成感に満ちた笑顔を見る事が出来ました。更衣室を一人で利用出来るようになり、頼もしい姿を見せてくださった方もおられます。外出先での様々な経験を通して、一年一年成長される姿を見せて頂けるのがヘルパーの喜びです。それを励みにこれからも微力ながら支援させて頂きたいと思えます。



これからプールです！泳ぐぞー！！

平成26年度 社会福祉法人平成会 決算報告

決算報告書

平成26年度 貸借対照表(法人全体)
平成27年3月31日現在

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
流動資産	421,722	流動負債	75,226
固定資産	2,050,026	固定負債	31,123
		負債の部合計	106,349
		基本金	58,220
		国庫補助金等特別積立金	408,402
		その他の積立金	512,680
		次期繰越活動収支差額	1,386,097
		純資産の部合計	2,365,399
資産の部合計	2,471,748	負債及び純資産の部合計	2,471,748

平成26年度 事業活動計算書(法人全体)
(自)平成26年 4月 1日
(至)平成27年 3月 31日

科目	金額
サービス活動増減の部	
サービス活動収益	826,319
サービス活動費用	706,671
サービス活動増減差額	119,648
サービス活動外増減の部	
サービス活動外収益	10,683
サービス活動外費用	1,303
サービス活動外増減差額	9,380
経常増減差額	129,028
特別増減の部	
特別収益	2,117
特別費用	2,476
特別増減差額	-359
当期活動増減差額	128,669
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額	1,237,478
当期末繰越活動増減差額	1,366,147
その他の積立金取崩額	147,850
その他の積立金積立額	127,900
次期繰越活動増減差額	1,386,097